

# ワクチン接種後に生じる様々な事象について

- ワクチン接種は、体内に異物を投与し免疫反応を誘導し、感染症に対する免疫を付与すること目的として行われるため、効果とともに、副反応が生じうる。
- ワクチン接種後には、接種と因果関係のない偶発的な事象も生じるが、因果関係が不明な場合も含めて、副反応を疑う事例として広く収集し、評価の対象としている。

ワクチン  
接種

## <接種による効果>

- ◆ 感染症に対す免疫を付与  
感染予防効果・発症予防効果・重症化予防効果 等

## <接種による副反応>

- 例) ・アナフィラキシーを起こした。  
・接種部位が赤く腫れ上がった。

※偶発的か因果関係があるかが分からない事例や、直ちに判断できない事例

- 例)  
・接種翌日に発熱した  
・ワクチン接種翌日に急病になった  
・ワクチン接種日の夜に持病が悪化し、死亡した

## <接種と因果関係のない偶発的な事象>

- 例) ・接種翌日に歩行中、自転車と接触し怪我をした。  
・接種翌日に料理中に、包丁で指を切った。

副反応疑い報告  
の  
対象  
(報告対象は基準に基づく)

被接種者に生じた、あらゆる好ましくない病気や症状  
(Adverse Event:AE)